



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日
東

上場会社名 マクセル株式会社 上場取引所
 コード番号 6810 URL <https://www.maxell.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 啓次
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション本部長 (氏名) 高橋 誠司 (TEL) 03-5715-7061
 四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	97,304	△1.9	6,471	41.8	7,646	32.7	5,685	14.2
2023年3月期第3四半期	99,235	△5.1	4,564	△46.8	5,764	△34.9	4,979	△6.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 7,706百万円(△1.5%) 2023年3月期第3四半期 7,820百万円(10.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	124.04	—
2023年3月期第3四半期	103.76	—

(注) 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり四半期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	164,934	91,782	53.7
2023年3月期	168,177	85,940	49.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 88,541百万円 2023年3月期 82,816百万円

(注) 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を自己株式として計上しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	△2.1	7,500	33.0	5,800	11.7	126.54

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期3Q	49,695,800株	2023年3月期	49,695,800株
2024年3月期3Q	3,852,532株	2023年3月期	3,871,367株
2024年3月期3Q	45,833,530株	2023年3月期3Q	47,986,282株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 1. 期末自己株式数には、「業績連動型株式報酬制度」により信託が保有する当社株式（前連結会計年度16,800株、当第3四半期累計期間15,700株）を加算しております。

2. 期中平均株式数(四半期累計)は、自己名義所有株式分を控除する他、「業績連動型株式報酬制度」により信託が保有する当社株式（前第3四半期累計期間17,709株、当第3四半期累計期間16,256株）を控除して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の作成日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知置きください。上記予想の前提条件、その他関連する事項については、3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は2024年2月1日に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催します。当日使用する決算説明会資料は当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
<補足資料>	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、半導体不足の解消により自動車市場は回復したものの、米国、欧州の金融引き締め策や中国の不動産不況が続いたことに加え、中東情勢の緊迫化といった地政学的リスクの高まりもあり、予断を許さない状況となりました。当社を取り巻く事業環境としては、自動車市場が回復した一方で、半導体市場の低迷や一部地域の経済停滞、電力費の高騰などもあり引き続き厳しい状況が続きました。

このような状況のもと当第3四半期連結累計期間の売上高は、ライセンス収入や車載光学部品などの増収がありましたが、国内コンシューマー製品販売事業の移管による減収に加え二次電池や電子機器用一次電池の販売減などにより、前年同期比1.9%（1,931百万円）減（以下の比較はこれに同じ）の97,304百万円となりました。利益面では、ライセンス収入や車載光学部品の増収による増益に加え健康・理美容製品の収益改善などにより、営業利益は、41.8%（1,907百万円）増の6,471百万円、経常利益は、為替差益の計上もあり、32.7%（1,882百万円）増の7,646百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、14.2%（706百万円）増の5,685百万円となりました。なお、営業利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益には、ライフソリューション事業の改革に伴う一時費用を計上しています。

当第3四半期連結累計期間の対米ドルの平均円レートは143円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

(エネルギー)

二次電池の販売減に加え、一次電池で一部地域の経済停滞の影響で電子機器向けが減収となり、エネルギー全体の売上高は、2.5%（685百万円）減の26,455百万円となりました。営業利益は、一次電池の減収による影響や全固体電池の開発費及び量産体制構築費用の計上などにより、74.4%（1,203百万円）減の413百万円となりました。

(機能性部材料)

粘着テープが増収となったことにより、機能性部材料全体の売上高は、1.5%（322百万円）増の22,524百万円となりました。営業利益は、粘着テープの販売価格適正化や高付加価値製品の販売拡大の効果により、60.3%（396百万円）増の1,053百万円となりました。

(光学・システム)

半導体関連製品が顧客の在庫調整の影響を受け減収となりましたが、ライセンス収入と車載光学部品の増収により、光学・システム全体の売上高は、12.7%（3,541百万円）増の31,530百万円となりました。営業利益は、半導体関連製品が減益となったものの、ライセンス収入に加え車載光学部品が増収となったことにより、62.4%（1,793百万円）増の4,666百万円となりました。

(ライフソリューション)

国内コンシューマー製品販売事業の移管によりコンシューマー製品や健康・理美容製品が減収となり、ライフソリューション全体の売上高は、23.3%（5,109百万円）減の16,795百万円となりました。営業利益は、ライフソリューション事業の改革に伴う一時費用の計上があったものの、シェーバーをはじめとした健康・理美容製品の収益改善や海外拠点の生産性向上の継続により、921百万円増の339百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末比1.9%減(以下の比較はこれに同じ)の164,934百万円となりました。このうち流動資産は、主に現金及び預金並びに棚卸資産の減少により、5.5%減の89,649百万円となり、総資産に占める割合は前連結会計年度の56.4%から54.4%となりました。一方、固定資産は、2.7%増の75,285百万円で、総資産に占める割合は前連結会計年度の43.6%から45.6%となりました。

(負債)

負債は、11.0%減の73,152百万円となりました。このうち流動負債は、主に1年内返済予定の長期借入金の増加により6.3%増の59,017百万円となりました。これによって流動比率は1.5倍に、また流動資産との差額である手持ち資金は30,632百万円となりました。一方、固定負債は、主に長期借入金の減少により47.1%減の14,135百万円となりました。

(純資産)

純資産は、6.8%増の91,782百万円となりました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益5,685百万円の計上及び為替換算調整勘定が1,578百万円増加したことによるものです。また、自己資本比率は49.2%から53.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、二次電池や電子機器用一次電池、半導体関連製品などが減収となったものの、ライセンス収入や自動車関連製品の増収、健康・理美容製品の収益改善により、全体としては想定をやや上回る実績となりました。第4四半期も自動車関連製品は好調に推移するものの、二次電池や一次電池、半導体関連製品は厳しい状況が続くと見込まれます。

こうした状況を踏まえ、2024年3月期の通期連結業績予想については、2023年10月30日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表のとおり、売上高130,000百万円、営業利益7,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5,800百万円を確保するとともに、2025年3月期以降の飛躍に向けた準備を進めていきます。

セグメント別の通期業績予想につきましては、4ページの補足資料をご参照ください。

＜補足資料＞

(業績概要)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期 連結累計期間	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2024年3月期 見通し	前年比 (%)
売上高	99,235	97,304	98.1	130,000	97.9
営業利益	4,564	6,471	141.8	7,500	133.0
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,979	5,685	114.2	5,800	111.7

(セグメント別売上高・営業利益)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期 連結累計期間	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2024年3月期 見通し	前年比 (%)
売上高	99,235	97,304 (100.0)	98.1	130,000 (100.0)	97.9
エネルギー	27,140	26,455 (27.2)	97.5	35,500 (27.3)	96.5
機能性部材料	22,202	22,524 (23.1)	101.5	30,600 (23.6)	104.5
光学・システム	27,989	31,530 (32.4)	112.7	41,900 (32.2)	111.8
ライフソリューション	21,904	16,795 (17.3)	76.7	22,000 (16.9)	75.2
営業損益	4,564	6,471 (100.0)	141.8	7,500 (100.0)	133.0
エネルギー	1,616	413 (6.4)	25.6	500 (6.7)	21.2
機能性部材料	657	1,053 (16.3)	160.3	1,600 (21.3)	185.4
光学・システム	2,873	4,666 (72.1)	162.4	5,400 (72.0)	138.9
ライフソリューション	△582	339 (5.2)	—	0 (—)	—

(カッコ内は構成比、単位：%)

(地域別売上高)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期 連結累計期間	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)
海外売上高	42,469	47,227 (48.5)	111.2
米国	10,203	13,481 (13.8)	132.1
欧州	9,262	11,857 (12.2)	128.0
アジア他	23,004	21,889 (22.5)	95.2
国内売上高	56,766	50,077 (51.5)	88.2
売上高(合計)	99,235	97,304 (100.0)	98.1

(設備投資・減価償却費・研究開発費)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期 連結累計期間	2024年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2024年3月期 見通し	前年比 (%)
設備投資	3,016	3,917	129.9	8,000	209.2
減価償却費	3,533	3,573	101.1	5,400	114.0
研究開発費	4,705	3,946	83.9	6,500	101.6

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,170	35,529
受取手形及び売掛金	30,439	29,733
棚卸資産	22,476	20,725
その他	4,678	4,223
貸倒引当金	△926	△561
流動資産合計	94,837	89,649
固定資産		
有形固定資産		
土地	28,994	29,013
その他(純額)	22,550	24,067
有形固定資産合計	51,544	53,080
無形固定資産	4,697	4,630
投資その他の資産		
その他	17,190	17,671
貸倒引当金	△91	△96
投資その他の資産合計	17,099	17,575
固定資産合計	73,340	75,285
資産合計	168,177	164,934
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,421	17,200
1年内返済予定の長期借入金	8,123	12,935
未払法人税等	506	1,074
その他	28,444	27,808
流動負債合計	55,494	59,017
固定負債		
長期借入金	17,625	5,562
退職給付に係る負債	5,372	5,228
資産除去債務	434	436
その他	3,312	2,909
固定負債合計	26,743	14,135
負債合計	82,237	73,152

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,203	12,203
資本剰余金	22,951	22,953
利益剰余金	53,011	56,862
自己株式	△5,678	△5,648
株主資本合計	82,487	86,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	334	270
為替換算調整勘定	1,781	3,359
退職給付に係る調整累計額	△1,786	△1,458
その他の包括利益累計額合計	329	2,171
非支配株主持分	3,124	3,241
純資産合計	85,940	91,782
負債純資産合計	168,177	164,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	99,235	97,304
売上原価	76,522	74,569
売上総利益	22,713	22,735
販売費及び一般管理費	18,149	16,264
営業利益	4,564	6,471
営業外収益		
受取利息	128	385
受取配当金	123	164
為替差益	889	640
その他	399	373
営業外収益合計	1,539	1,562
営業外費用		
支払利息	83	59
持分法による投資損失	70	99
賃貸収入原価	48	91
その他	138	138
営業外費用合計	339	387
経常利益	5,764	7,646
特別利益		
固定資産売却益	136	11
その他	9	—
特別利益合計	145	11
特別損失		
固定資産除売却損	81	184
特別退職金	—	435
特別損失合計	81	619
税金等調整前四半期純利益	5,828	7,038
法人税等	739	1,270
四半期純利益	5,089	5,768
非支配株主に帰属する四半期純利益	110	83
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,979	5,685

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,089	5,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	△62
為替換算調整勘定	2,389	1,672
退職給付に係る調整額	387	328
その他の包括利益合計	2,731	1,938
四半期包括利益	7,820	7,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,687	7,527
非支配株主に係る四半期包括利益	133	179

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。